

令和2年度

理科教育センター便り

令和2年 8月発行

発行者
 久留米市理科教育センター
 所長 松本 良一
 (久留米市教育センター所長)
 久留米市南1丁目8番1号
 (久留米市教育センター内)
 TEL (0942) 36-9777
 FAX (0942) 35-9930

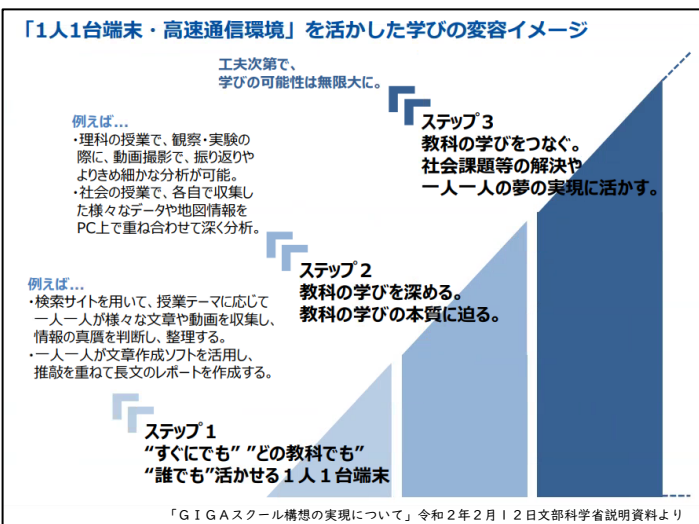
G I G Aスクール構想の実現に向けて

久留米市理科教育センター
 所長 松本 良一

令和2年度から、児童生徒1人1台のパソコンとWi-Fiによる校内通信ネットワークを整備することにより、多様な子どもたち一人ひとりに個別最適化され、資質・能力が一層確実に育成できる教育ICT環境を実現する「GIGAスクール構想」がスタートしています。これは、これまでの我が国の教育実践と最先端のICTのベストミックスを図り、教師や児童生徒の力を最大限に引き出すことを目指しています。

久留米市においても、児童生徒の学習用や教員の指導用にGoogle Chrome OSを搭載したChromebookというパソコンを約23,000台購入する予定です。また、来年3月までに、全校の普通教室や職員室等にWi-Fi環境を整備することを目指して工事を行うこととしています。今後は、配備されたパソコンやWi-Fi環境を活用した教育活動の充実が求められます。

その活用について、文部科学省は3つのステップで「学びの変容イメージ」を説明しています(右図参照)。まず、「ステップ1」では、検索サイトを活用した調べ学習や文書作成ソフトやプレゼンソフトの利用が例示されています。特に、パソコン上で、子どもたち一人ひとりが自分自身の考えをまとめ、共同編集(一つの画面に、複数人間が同時にデータ入力できる機能)し、リアルタイムで考えを共有しながら学び合う協働学習での活用は、主体的・対話的で深い学びの具体化にもつながるものです。また、「ステップ2」では、例えば理科の授業で、観察・実験を動画で記録することで現象を丁寧により深く分析する活動や、その結果をレポートやプレゼン資料などにまとめる活動、写真やグラフの挿入により表現の幅を広げる活動など、学びを深めることができます。さらに、「ステップ3」では、ICTを含む様々なツールを駆使して、各教科等での学びをつなぎ探究するSTEAM教育(各教科での学習を実社会での課題解決に生かしていくための教科横断的な教育)が期待されています。各学校においては、まずは、ステップ1の達成を目指した取組を進めてみてはどうでしょうか。



久留米市理科教育センターとは

久留米市理科教育センターは、昭和36年に久留米の子どもたちに自然事象や理科学習に対する興味・関心を高め、「自然にふれあうことを楽しみ、自ら自然を調べようとする態度や能力」「子どもの科学する心」の育成を目指し、学校の理科教育の推進・充実を図るために設置されたもので、本年度で60年を迎えます。現在は久留米市教育センター内に設置され、科学教育振興に向けた様々な取組を行っています。



理科教育センター (久留米市教育センター内)

主な取組及び本年度の重点

久留米市理科教育センター及び、各学校で任命されている理科教育センター委員は、以下の役割を担っています。

事業の内容	①科学教育振興事業 ・理科作品展／サイエンスフェア ※本年度中止 ②理科授業力向上事業 ・理科教育推進研修、授業力研修の実施 ③理科教育充実事業 ・校内及び理科室環境整備支援 ④理科教育広報事業 ・理科教育センター便り、研究紀要の発行 ⑤理科備品貸出事業 ・適時、学習指導に活用できる備品の紹介と貸出
理科教育センター委員の役割	①学校における理科教育の推進を図る。 ②理科室の環境整備を図る。 ③薬品等危険物の取扱い並びに学校保管の仕方についての指導・助言を行う。
本年度の重点	○各校の理科教育の充実を図る。 ○校内、理科室の環境整備を図る。 ○理科備品の積極的な活用を図る。

久留米市理科作品展・サイエンスフェア中止のお知らせ

本年度、8月29日（土）・8月30日（日）に開催予定であった、久留米市理科作品展・サイエンスフェアについて、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止となりました。

ただし、例年久留米市理科作品展から4点の出品を行っていた「福岡県小・中学生科学研究作品展」は実施されますので、応募する作品がある場合は、応募票等を記入の上、久留米市教育センターまで提出ください。（8月28日〔金〕メ切）

※ 応募数が市内で4点を超えた場合は選考となります。詳しくは、校内の理科教育センター委員にお尋ねください。

若年教員研修3年目で、オガワ機工 伊藤社長にご講話を頂きました。

毎年久留米市に理科教育の振興を目的として寄付をして頂いているオガワ機工株式会社の伊藤 秀典社長に「企業から学ぶ能力開発の在り方」をテーマに講話をして頂きました。伊藤社長は、自らの経験から「人生・仕事の結果＝考え方×熱意×能力」であると考え、企業全体で価値観を共有して取り組まれていること、利他の精神を持ち、支えてくれる皆に感謝する大切さ等について、熱意をもって話してくださいました。子ども達を指導する者として、また教師としてキャリアを重ねていく者としても、大変貴重なお話となりました。



理科備品・理科のDVD、書籍をご活用ください!

久留米市理科教育センターでは、日々の授業に役立つ理科の観察・実験道具や、ビデオ・DVD・書籍を貸し出しております。詳しい備品の内容や貸し出し方法に関しては下記の資料を参照されるか、校内の理科教育センター委員にお尋ねください。また、当センターで以下の書籍を新しく購入しております。是非ご活用ください。

○「福岡発! 資質・能力が育つ理科学習指導要領の展開と評価」(ぎょうせい) 2020年5月

※久留米市教育センターに来ていただければ、備品や書籍等を閲覧することができます。



他にも日々の授業や理科教育環境整備にすぐに役立つ資料、研究物を次のところに保管しています。どうぞご活用ください。

ファイル共有サーバ→ひな型→17.教育センター→03 理科教育センター

- 理科環境整備・掲示物（学び方・ルール）、（薬品、ノート）資料
- 理科授業で使う理科薬品の取り扱いポイント
- 理科ノートモデル（3～6年生理科の学び方、理科ノートのとり方）
- 理科備品貸出しに関する書類